

千里ライフサイエンスセミナーM5 「ビッグデータと人工知能医療」

日時：2019年2月13日（水） 10:00～16:40

場所：千里ライフサイエンスセンタービル 5階 山村雄一記念ライフホール
(大阪府豊中市新千里東町1-4-2、地下鉄御堂筋線/北大阪急行千里中央下車)

趣旨：

第三次 AI ブームは、医療にも大きな影響を与えてきました。この1年でも画像診断分野においては、専門家を凌駕する精度を報告する科学論文が多く報告され、Google や Apple という異分野の企業もヘルスケア分野に本格的に参集しています。また2017年9月にFDAがモバイルアプリの利用を「治療」として認可したこと、2018年4月に医師不在の自動診断装置を認可したことは、ヘルスケア分野に大きな変革をもたらそうとしています。そして2019年に日本が骨太の方針で掲げたテーマはデータ駆動型社会です。AI, IoT を活用する社会基盤そのものも大きく変わろうとしています。本セミナーでは、ブームにとどまらず大きな社会変革をもたらしつつある AI という技術を軸に、最先端の到達点だけでなく、今後の展望を皆様と共有します。

プログラム：

1. 医師の画像診断を目指した機械学習研究
横田 秀夫 (理化学研究所 チームリーダー)
2. 機械学習・数理科学にもとづく疾患の層別化と予測
川上 英良 (理化学研究所 ユニットリーダー)
3. 人工知能時代の新しい生命医科学
桜田 一洋 (理化学研究所 副プログラムディレクター)
4. 深層学習による画像解析技術の飛躍と医療画像解析への応用
佐藤 真一 (国立情報学研究所 教授)
5. 精神科領域における ICT や AI 技術の活用の試み
岸本 泰士郎 (慶應義塾大学医学部 専任講師)
6. 人工知能技術が拓く医療の未来
原 聖吾 (株式会社 MICIN 代表取締役/医師)
7. データ駆動型社会における新しいヘルスケア：AI, IoT 活用の課題と展望
宮田 裕章 (慶應義塾大学医学部 教授)

コーディネーター：

宮田 裕章 (慶應義塾大学医学部 教授)
桜田 一洋 (理化学研究所 副プログラムディレクター)

参加費：無料

申込要領：氏名、勤務先、所属、〒所在地、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、Eメールで下記宛お申し込み下さい。件名は「千里ライフサイエンスセミナーM5」として下さい。

申込先：千里ライフサイエンスセミナーM5 係

E-mail sng-2019@senri-life.or.jp

URL <http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html>

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル 20階

TEL 06-6873-2001

主催：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

担当：湯通堂 隆 (Takashi Yutsudo, PhD.)

公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

Tel : 06-6873-2001 FAX : 06-6873-2002

E-mail : sng-2019@senri-life.or.jp